



滋賀県立八幡商業高等学校 同窓会報

ハ

商

第49号

令和元年(2019年)10月
発行：近江尚商会



不惑の石碑



尚商の石碑

校訓 一、自主自律 一、独立自尊 一、進取気鋭

Hachiman Commercial Senior High School Alumni Association Newsletters



1児の母として、
プロスノーボード選手として
活動中！

OB・OG
訪問

プロスノーボード選手

田中 幸 (118回卒)



八商の素晴らしさをすべての人と共有したい！

会長 中村 浩 (75回卒)

会員の皆様にはお元気でお越しの事とお喜び申し上げます。

私は本年4月より第21代近江尚商會会長を仰せつかりました中村浩と申します。昭和31年3月第75回生として卒業。明治大学経営学部を昭和35年3月卒業、昭和35年4月より旭倉庫株式会社

(本社東京都中央区月島)入社。現場の業務を20年平成元年取締役総務部長、営業部長等を経て平成6年6月関連会社 旭運輸株式会社 代表取締役社長就任以降、現在に至るまで社長を続けています。学生時代の10年間は野球部に青春を託し夢を追いかけました。

松村前会長とは同級生として3年1組の仲間として学びました。松村前会長

が力を注いだ次世代につなぐ努力、女性の登用を重要視した組織作りを引継ぐと同時に、八商を目指して実れる生徒の皆さんが「八商へ来て良かった」と感じて卒業して行かれる事を願います。

近江尚商會は関係者と協力して生徒の成長を見守り成長を信じ手助けしたいと存じます。皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。

校長2年目に思うこと

校長 櫛村 芳明



近江尚商會の皆様方には、母校「八商」の様子を日頃から気にかけていただき、日々の教育活動にご理解をいただくとともに、温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

校長として勤務させていただき2年目となりました本年度は、文部科学省のSPH事業の取組みも最終年度となりまし

た。この事業での成果と課題を来年度以降の本校教育活動の中にどのように生かしていけば、より生徒の成長を促せるのかを考えているところです。特に、企業の社会的責任(CSR)を全うするプロフェッショナル人材の育成を目指すにあたり、本年度は、在校生に「考動」というキーワードを与え、日常生活の中で

常に自分自身の責任を考えた行動をするように指導を重ねているところです。

これまでの133年の伝統を大切にしながら、新たな試みにも挑戦し全国の商業高校のリーダーを目指す「八商」に、今後もご支援とご協力をお願いします。

はっしょうよもやまばなし 八商四方山話

お宝拝見 杉田 弘治 (71回卒・野洲支部)

大時計

初代伊藤忠兵衛氏(八商21回卒、2代目伊藤忠兵衛氏の父君)の遺囑により明治36年10月5日に本校に寄贈された振子式置時計。

ANSONIA(米国)製で、高さは2mに及び、豪華な木彫が施されている。旧校舍時代は講堂に、現在は本館大会議室に安置されている。

卒業生名板

第1回卒業生(明治22年9月、13名)から第49回卒業生(昭和7年3月、一部)までが漆黒の木版に白字鮮やかに列記されている。縦75cm、横125cmのもの4面が現存する。

さながら群星満天の壮観に譬うべきか。一見必ず得るものがある。史料館保存。

近江尚商會前会長 松村善作様が去る6月18日に逝去されました。衷心より哀悼の意を表します。
同氏は八商75回卒で、過去三十余年の長きにわたり、あるいはPTA会長として、あるいは近江尚商會役員、とりわけ第20代会長として母校の運営、発展に献身されました。
同氏はかねてから新しい時代の近江尚商會のあり方を真剣に模索され、今日の女性部会や次世代委員会の礎を築かれました。
今後は我々一同共に近江尚商會の振興に向けていよいよ奮励努力し、同氏の遺志に報いたいと存じあげます。



お悔み
前会長
松村 善作 (75回卒)



東京尚商会

新会員の参加をお待ちしています

会長 中野 憲司(85回卒)



昨年の第39回総会で中村前会長から引き継ぎをさせていただきました85回生の中野と申します。伝統有る東京尚商会会長をお引受するにあたりましては随分と躊躇したのですが、お受けしたからには全力で運営にあたりたく、皆様方会員のお力をお借りしたく存じます。幹事会は年間8～10回の開催を予定しております。本会員の78%は75歳以上の後期高齢者であり、年々会員は減少していくものと思います。特に本年度は80回生以降の未参加の方々を入会いただける様アピールしていきたいと思っています。来る11月9日(土)に錦糸町の東武レバントホテルで東京尚商会総会と懇親会を行います。前座に75回卒業の富増純一様をお迎えして「滋賀の歴史現代語」等信楽焼伝統工芸の話もまじえながら、ご講演を予定しております。東京尚商会の会員様はもちろん、近江尚商会の方々も多数参加をお待ちしています。

阪神支部

新しい令和時代に、さらなる発展

村田 光男(83回卒)

この度、阪神支部の支部長を担当させていただく事となりました村田光男(83回卒)です。よろしくお願い申し上げます。歴代の先輩方が築いて来られました阪神支部の歴史は、八商年表を紐とくと、今から124年前の明治28年2月2日に、「近江尚商会 神戸支部」が発足、これは「近江尚商会」発足から3年後、最初の支部設置です。その後、時代の流れ、社会環境の変化と共に、一時休止・再発足・支部名変更等を繰り返して現在に至っております。この様な支部活動の歴史を再認識し、伝統の重みを感じながら、新しい令和時代へ継承、さらなる発展を目指し、どうあるべきか! 皆様と共に考え取組んで参りたいと思います。恒例の「会員の集い」は、令和元年6月8日(土)来賓・卒業生130名ご出席をいただきました。来年は、6月6日(土)に開催しますので、皆様のご参加をお待ちしております。



近江八幡支部

同窓の良さは参加しないとわからない!

喜多川秀男(90回卒)



会員各位には、それぞれのお立場でご活躍のこととお喜び申し上げます。平素は当支部事業活動各般にわたり格段のご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

支部の一大事業である「八幡尚商の集い」も昨年で18回目を数えました。例年、参加人数に寂しさを感じるものの参加いただいた会員の皆様には「また、来年も」との思いで、「熱く・濃く・楽しく・有意義」に感じていただけるよう催しております。ただ、今後を考えるに若い世代の方にもっと参加いただきたい。お陰様で当支部では現在、役員23人中100回卒代が6人携わっております。この世代の方達の繋がり次第で地道に呼び掛け、展開することが今は良策と考え運営しております。

尚商会・八商からの案内は開封せず捨ててしまう会員がおられるとの声も聞きます。無縁のところから来る案内はいざ知らず、自分の巣立った母校関係からの案内はせめて開封し内容は確認してほしいものです。ぜひ、この誌面をご覧の同窓の皆様「集い」でお出合い出来ることを楽しみにしております。

京都支部

より深い絆をめざして!

福井 義定(79回卒)

今年2月24日(日)開催の「京都支部の集い」は、ご来賓と会員85名の出席をいただき盛況裡に終えることができました。出席者のうち、70回、80回代が72名(会員出席者の91%)と特徴的な「集い」になっています。京都支部は、次世代会員(100回卒以降)が13名と極端に少なくなっており今後もこの傾向は続くと思われます。このことから当面は、先輩たちが築いてこられた道筋を着実に継承すべく70回代から80回代を軸とした活動を進めてまいります。他支部におきましては、相対的に執行部の若返りが進み、次世代支部長も生まれてきましたが、京都支部は徐々に段階的に継承していくことで京都支部会則に謳っている「会員同士の親睦と交流…」をモットーに進めてまいります。



東海支部

東海地区へ移住を

麻原 育夫(90回卒)



東海支部では、新しい会員を集めるため、苦勞しています。東海地区で働く人がいないのです。出張で東海地区に来る事があっても住み続ける人がいない。愛知、岐阜、三重、静岡は住みやすくいい所です。機会があったらぜひ、寄ってください。ご案内します。

東近江支部(鈴峰尚商会)

「会員の集い」の更なる充実を

岩嶋 益明(88回卒)

令和元年6月の総会には来賓、会員を含め31名参加のもと、成功裏に終えることができましたこと、役員一同感謝しています。

今年は、総会後会員が参加されている篠笛サークルの会で演奏していただきました。おかげさまでひと時心を癒し、楽しい懇親会になりました。

次は研修旅行として、大河ドラマ「麒麟がくる」をテーマに大津坂本を中心に一足早く散策しに行く予定です。



草津栗東支部

竹島 慎泰(110回卒)



ゴルフコンペ

草津・栗東支部の会員の皆様、いつも大変お世話になりありがとうございます。今年で支部長として3年目を迎えることになりました。大した支部活動はしておりませんが、毎年恒例であるゴルフコンペを開催させていただき、26名の参加者のもと、絶好の天候にも恵まれ楽しいひと時を過ごさせていただきました。そして10月20日には年に一度の校友の集いを開催する運びとなっております。草津・栗東支部、大津支部、守山支部と合同で開催しておりますし、母校の校歌をみんなで歌うことで高校生に戻った感覚、思い出がこみ上げてきます。この機会に仲間と一緒に、初めての方はぜひ一度ご参加くださいますよう、心よりお待ちしております。

そして近江尚商会松村善作前会長に対しまして、謹んで哀悼の意を捧げます。長年愛する母校の為に、尚商会の活動に大きくご尽力いただいたことは誰もが認め、大変感謝いたすところであります。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

守山支部

守山支部 再生プロジェクト

上月 大介(115回卒)

守山支部長の大役を前支部長の渡辺氏から引継ぎました115回卒上月大介でございます。当支部は近年、草津・栗東支部、大津支部と合同で湖南ブロック校友の集いを開催してまいりました。しかしながら守山支部独自で主催する行事がなかなかできていない現状であります。本年度中に、守山支部再出発委員会を募り、定期的な主催行事を計画実行していきたく思います。まずは、諸先輩方にアドバイスをいただきながら総会を開催し、各行事を充実していき、支部会員が気軽に参加できるような支部運営に努めていきたい存じます。

まだまだ若輩ではございますが、母校発展、同窓生相互の交友親睦のため全力で責務を果たしたく思いますので、よろしくお願いいたします。

湖東支部

和気あいあいと思ひ出探し

寺村 茂和(80回卒)



直立不動の校歌斉唱

30年度の支部総会は、松村善作会長はじめ来賓の方々、会員あわせて16名出席のもと、11月11日に開催されました。

会長は「八商創立140周年を見据え、早めに解決しなければならない問題として、100回卒以降の会員にしっかりと世代交代をしなければならない」と、尚商会活動目標を、危機感をもって示されました。教頭先生からは「文科省SPH指定校として2年目を迎え、21世紀型ビジネスリーダーを育成する、実践教育が行われている」と、校史に残る取り組みの紹介がありました。会は懇親会へと進み、在校生の頑張りに負けじと出席者からは八商時代を振り返り、運動会、クラブ活動などでの自慢話や悔し涙を流した話、武勇伝が飛び交い、盛会のうちに終了、次回での再会を誓いました。

彦根湖北支部

宮嶋 典人(80回卒)

彦根湖北支部会員の皆様にはお変わりなくお過ごしのことと、お喜び申し上げます。
活動状況につきまして、ご報告申し上げます。

◎同好会活動報告 ゴルフ同好会 幹事 辰巳宇平(83回)

令和元年5月7日(火)第10回ゴルフ懇親会を、彦根カントリー倶楽部で開催しました。

優勝 宮田五郎さん(83回ゲスト参加) 準優勝 藤居武志さん(86回)

3位 辰巳宇平さん(83回)

ゴルフ同好会も会を積み重ねること10回目の開催となりました。なお、コンペ終了後恒例の懇親会を彦根市内で有志が集まり開催しました。ゴルフは、欠席でも懇親会には駆けつけて来られるメンバーもおられ、当日の反省やら学生時代の思い出話に花が咲きました。

次回は、令和元年10月21日(月)彦根カントリー倶楽部での開催を予定していますのでぜひご参加ください。



ゴルフコンペ

甲賀湖南支部

甲賀湖南支部の現状

中川 幸雄(80回卒)

当支部は平成26年に設立総会をもちました。しかしそれ以来何回か計画はしたものの、支部総会が開催されるに至っていません。できていない理由をあらためて弁解しませんが、今年3月に役員会でまた議論をしました。その内容は目新しいものでないので詳細は省きます。しかし当支部は会員のほとんどが他所から当支部地域に転入して来ているので、横の連絡がお互いにとれていないということが特徴として指摘されました。総会に来てでも知人が一人もいないうえ、高齢の先輩ばかりでは共通の話題もなく足も遠のきます。

これが大きな課題なのですが、このままでは支部が自然消滅なので、できるだけ早い機会に少人数の総会をするつもりです。

野洲支部

橋 登喜雄(88回卒)

全国の近江尚商会の皆様、お元気で過ごすごですか。野洲支部の近況をお知らせいたします。

先日、役員の皆様にお集まりいただき、前号の同窓会報にて野洲支部交流会について計画していますと記載しました交流会を令和の新しい元号の6月30日に、守山駅東口のライズヴィル都賀山で開催いたしました。



当日、近江尚商會新会長の中村浩さま、母校校長の櫛村芳明さま、近隣の各支部長の喜多川さま、上月さま、女性部長の岡田さま、事務局長大橋さまのご臨席をいただき、和やかなうちに開宴させていただきました。開宴直ぐ最近頻繁に発生している地震について、地元野洲市消防団 森団長よりこれから起こりうる東南海地震について、多くの資料を準備して丁寧にご説明いただきました。

家庭の住宅用火災警報器には10年を目安に交換をとすすめられました。

“みなさまの家庭でも一度総点検を”。

宴も和やかに進みアツと言う間に中締め、全員で天八魂を合唱し次回の再会を誓いました。

大津支部

大津支部 再々スタート

白井 千代子(79回卒)

新元号 令和と共に6月10日、8年ぶりに「大津支部会員総会」を開催いたしました。今回は全て事務局のお世話になり、櫛村学校長、喜多川副会長のご出席をいただき会員20数名参加、ほとんどが初対面で懇親会のみでのささやかな会合でしたが和やかな一時でした。何も決定していませんが今後継続できる体制を整えていきたいと思ひます。皆様の参加・協力お願いいたします。



支部の行事予定(令和元年度)

詳細は各連絡先にお問合せください。

支部名	内容	日時	場所	連絡先	
東京尚商会	第40回東京尚商会会員の集い	11月 9日(土)	東武レバントホテル	水谷茂	080-5450-3274
	ゴルフ会同好会	未定	未定		
	ハイキング同好会	未定	未定		
	旅行同好会	未定	未定		
	カラオケ同好会	未定	未定		
阪神支部	阪神支部「会員の集い」	6月 8日(土)	ホテルヴィアール大阪(大阪・本町)	谷口栄太郎	090-3654-6938
	グルメ会	9月14日(土)	心斎橋 季節の創作料理「浅井東迎」	野口照代	090-7876-8453
	社会見学の会	9月28日(土)	関西ゲートウェイ・サントリー山崎蒸留所	森草二	090-7876-2233
	ゴルフ同好会	10月15日(火)	交野カントリー倶楽部	川村弘和	090-5056-7700
	カラオケ同好会	10月20日(日)	ギブフイーン(北新地)	杉山憲一郎	080-8328-0666
	ハイキング会	11月20日(水)or22日(金)	滋賀県湖東 奥永源寺の紅葉を鑑賞	黒瀬洋造	080-1461-5512
	阪神支部「会員の集い」	2年6月6日(土)	ホテルヴィアール大阪(大阪・本町)	辻豊一	090-8796-7862
近江八幡支部	ゴルフコンペ	5月29日(水)	朝日野カントリー倶楽部	大林修	090-8934-4339
	旅の会	6月16日(日)	和歌山方面	辻太喜男	090-3168-6689
	八幡尚商の集い	11月 3日(日)	ホテルニューオウミ	村松謙衛	090-8828-5154
	グラウンドゴルフ	11月10日(日)	希望が丘文化公園	森下国男	090-2044-3571
	ゴルフコンペ	11月27日(水)	朝日野カントリー倶楽部	大林修	090-8934-4339
	Xmas料理教室&食事会	12月14日(土)	岡山学区コミュニティセンター	岡田ひで子	090-8824-1199
京都支部	京都支部の集い	2年2月23日(日)	リーガロイヤルホテル京都	平内潤司	077-545-2566
	ビヤールの集い	8月19日(月)	京都駅前・メルパルク	藤井信夫	075-643-7914
	同好会・ゴルフ	年2回 春、秋	甲賀カントリー倶楽部	吉倉軍之進	077-534-8167
	同好会・歴史散策ウォーキング	年4回(夏、冬期除く)	京都市内	西川弘一	075-802-0796
	同好会・写真	年2～3回 春、秋	京都府立植物園、京都御苑、その他	平内潤司	077-545-2566
	同好会・将棋	年12回(毎月)	京都 東山将棋センター	西澤保	075-561-2615
	同好会・グルメ	年2～3回	京都市内の名店	白井千代子	077-524-1340
東近江支部	総会	6月22日(土)	不二屋	岩嶋益明	090-3260-3969
	研修旅行	10月 7日(月)	大河ドラマ「麒麟がくる」の天津市坂本を中心に散策	岩嶋益明	090-3260-3969
草津栗東支部	ゴルフコンペ	6月13日(木)	メイプルヒルズゴルフ倶楽部	水上渉	080-1523-1672
	総会	10月20日(日)	ボストンプラザ草津	水上渉	080-1523-1672
守山支部	検討中			上月大介	090-3584-1342
湖東支部	総会	2年2月24日(月祝)	近江商人亭(愛知川)	寺村茂和	0748-48-2035
彦根湖北支部	ゴルフ同好会	5月 7日(火)	彦根カントリー倶楽部	辰巳字平	0749-43-3548
	ゴルフ同好会	10月21日(月)	彦根カントリー倶楽部	辰巳字平	0749-43-3548
野洲支部	野洲支部交流会	6月30日(日)	ライズヴィル都賀山	橋登喜雄	090-3659-3002

令和元年度 近江尚商会役員組織

会 長				顧 問			
中村 浩(75回卒)				川村 純市(70回卒)、白井 治夫(72回卒)、橋本 健(72回卒)			
				会計監査			
				杉田 弘治(71回卒)、随井 義子(75回卒)			
副会長							
柴田 雄(78回卒)		中野 憲司(85回卒) 〔東京尚商会〕		喜多川 秀男(90回卒) 〔近江八幡支部〕		福井 義定(79回卒) 〔京都支部〕	
村田 光男(83回卒) 〔阪神支部〕		岡田 ひで子(92回卒) 〔女性部会長〕		麻原 育夫(90回卒) 〔東海支部〕			
本部役員							
福永 博行(86回卒)		岩佐 正博(87回卒)		大野 泰男(87回卒)		井上 京子(94回卒) 女性部会担当	
太田 淳子(96回卒) 女性部会担当		奥村 伸司(97回卒)		松村 謙衛(105回卒)		中西 利之(106回卒) 会報委員長	
本部事務局				事務局員			
〔事務局長〕 大橋 正幸(93回卒)		〔事務局次長〕 山口比呂美(95回卒)		平野みゆき(98回卒)、中村 正人(106回卒)、池川 隼人(110回卒)、 小川 健太(119回卒)、北岡 明子(131回卒)			

支部長 ※副会長兼務を除く	
眞木 幸三 (76回卒) 〔北海道支部〕	橋 登喜雄 (88回卒) 〔野洲支部〕
大西 八郎 (73回卒) 〔九州支部〕	上月 大介 (116回卒) 〔守山支部〕
宮嶋 典人 (80回卒) 〔彦根湖北支部〕	竹島 慎泰 (110回卒) 〔草津栗東支部〕
寺村 茂和 (80回卒) 〔湖東支部〕	中川 幸雄 (80回卒) 〔甲賀湖南支部〕
岩嶋 益明 (88回卒) 〔東近江支部〕	白井 千代子 (79回卒) 〔大津支部〕

平成30年度 近江尚商会会計 決算報告書 (単位 円)

項 目		予 算 額	決 算 額
収 入	前年度繰越金	3,013,207	3,013,207
	入会金	2,360,000	2,360,000
	年会費	1,300,000	1,463,000
	支援協力金	900,000	1,184,076
	寄付金	20	75
	雑収入	70,000	30,775
	預金利息	73	9
計		7,643,300	8,051,142
支 出	会議費	600,000	726,766
	旅費	200,000	228,300
	支部活動費	300,000	300,000
	通信費	50,000	132,827
	リスト出力代	50,000	0
	事務局費	200,000	146,246
	会報費	2,010,000	2,265,186
	事業費	2,500,000	1,655,484
	振込手数料	80,000	83,550
	新入会員記念品代	200,000	118,000
	史料館整備費	1,000,000	0
	雑費	42,300	76,590
	予備費	411,000	210,000
計		7,643,300	5,942,949
※次年度繰越額 収入総額 - 支出総額			2,108,193

平成31年(2019年)3月31日 近江尚商会 会長 中村 浩

全国支部長会議報告

令和元年度の「全国支部長会議」は7月15日(月・祝)、母校(八幡商業高校)大会議室で開催され、中村会長より7名の副会長へ委嘱状が交付されました。各議題および報告事項は下記のとおりで、満場一致で可決されました。

1. 平成30年度「事業報告・会計報告および会計監査報告」について
2. 令和元年度「事業計画・予算」(案)について
3. 令和元年度「近江尚商会 役員組織」について
4. その他「近江尚商会創立130周年」について他

令和元年度 事業計画

1. 全国支部活動の活性化
2. 女性部会の活動
3. 次世代会員の集い(フェスティバル)開催
4. 近江尚商会 会報発行
5. 母校教育活動への支援
6. 近江尚商会 創立130周年記念大会準備
7. その他 各種団体の行事への参加(クラブOB会等)



同窓会だより

感謝

八商七八会(第78回卒)卒業60周年記念同窓会出席者一同から、近江尚商会へ協力金78,000円をいただきました。ありがとうございました。

● 78回卒業生 卒業60年の集い



令和元年7月8日に78歳を迎えた78回卒の八商七八会卒業60周年記念同窓会を開催。恩師岩崎正俊先生、川村純市先生のご臨席のもと、総勢63名が八幡の坪清に集った。歴史ある校歌斉唱から幕を開け、坪清自慢の郷土料理に舌鼓を打ち美酒を飲み、積る話に花を咲かせ旧交を温めた。終盤に天八魂を力一杯歌い上げ出席者全員が八商の卒業生で良かったと、しみじみと青春の思い出に浸った一日であった。

全体の同窓会は卒業25周年から5年毎に開催し今回で8回目である。50周年までの出席者は100名超えと盛況であったが、55周年では85名と減少し少しずつ欠けて行く寂しさは禁じ得ない。大阪・京都・湖南・八幡・関東各支部では毎年集いを開催している。

次回65周年記念には、多くの諸兄姉が健康に留意し出席しようと約束し、母校八商と近江尚商会の益々の発展を心より祈念し散会した。

柴田 雄(78回卒)

● 80回卒業生 同窓会



おおむね2年に一度の同窓会は3月8日、ボストンプラザ草津びわ湖で、56名参加のもと、「喜寿を祝う八商80回卒同窓会」と銘打って開催されました。

時間がたっぷりの中、司会者が出席者一人ひとりにマイクを向け、インタビューを行いました。「77歳になっても現役で仕事」「孫たちと同居で幸せ」「ボランティア活動で充実した生活」中には「大手術をした」「病院通いの日々」「物忘れが激しい」「パートナーをなくした」などと、悲喜こもごもの言葉がありました。

2次会には40名近くが参加して、昭和30年代の思い出の曲や、最近はやりの歌をうたい、大変な盛り上がりとなりました。

卒業生257名中、物故者は50名にもなっています。健康に留意し、3年後の「傘寿を祝う会」での再会を約束しました。

片岡 泰彦(80回卒)

● 81回卒業生 同窓会



回を重ねて第14回目の同窓会、喜寿を迎える節目に6月2日八幡グリーンホテルにて恩師岩崎正俊先生を迎え40名の参加のもと開催しました。前回から2年の経過であるが、お互いの身辺の変化も数々あり薬や病院の話題も尽きなかったのではと思います。寂しくなりましたが前回開催から物故者が8名加わりました。(黙祷)

毎回開催に花を添えていただいた岩崎先生(89歳)には長寿の秘訣についてお話をうかがい、改めて元気とパワーをいただき若返りの一助となりました。出席者からはボランティア活動や年間1130万歩目標ジョギング、日本百名山登頂の随想録執筆、等々話題の提供をいただき懐旧談を交えお陰様で楽しいひと時を過ごすことができました。2年後、元気で多くの皆さんとの再開を約し散会となりました。

岡田 博文(81回卒)

● 93回卒業生 プチ同窓会



紫陽花が色鮮やかに咲き誇る6月29日、近江八幡のホテルニューオウミに93回同窓生が集まり、久しぶりに旧交を温めました。

今回は、今まで四年毎に同窓会を中心になってお世話をしてくださった方が四月に急逝されたことをきっかけに急遽有志が集まり開催されたものです。彼を含め十名の方々へ黙祷を捧げ献杯、その後は八商時代の思い出話に花が咲き楽しく歓談。ビンゴゲームで盛り上がりました。

来年はオリンピック年、新幹事も決まり、同窓会が計画されています。来年私達は65歳、取り巻く環境は年々変化していきますが、今回参加できなかった方も一人でも多く集まって賑やかに開催されることを願っております。

岡田 弘代(93回卒)

● 98回卒業生 1st 同窓会 or Last 同窓会 かも



卒業して40年余りが過ぎての初めての同窓会。令和元年6月22日にホテルニューオウミで開催されました。参加者は78名(男8名)と多くはないけれど、「どちら様ですか?」「私わかる」と名札を見せながらの挨拶で開宴前からワイワイ・がやがやでした。

無いと思っていた同窓会の案内状、参加できたことへの嬉しさがそれぞれの表情からうかがうことが出来ました。白紙の状態から同窓会を開催するまでの約半年間、準備をしていただいた役員の方には感謝いたします。

誰と何を話したかなんて関係ない。夢のような時間はあっという間に過ぎてしまい「帰るわな」「また、会えるよな」と軽い言葉で別れ帰っていきました。学校の下校時間に挨拶をするかのように明日も会えるといった感じでした。

心地よい疲れとともに酔いもまわり帰宅後は爆睡。朝起きると昨日のことが心地よい夢を見ていたような、そんな素晴らしい1日になりました。きっと、最初で最後の同窓会だったからでしょう。

追伸:3年後の近江尚商会創立130周年記念行事でお会いしましょう。

柴田 喜久孝(98回卒)

● 103回卒業生 同窓会



6月29日(土)グリーンホテルにて西山光雄先生・岡崎憲文先生・長谷川敏嗣先生・岡本恭治先生にご臨席いただき、平成5年以来26年ぶりの同窓会を開催しました。

開催のきっかけは、次世代の集いに参加したメンバーが103回みんなで集まりたいという単純な思いからで、26年のブランクは案内を出すのも苦戦をしましたが人海戦術で頑張った結果、男性16名女性76名の計92名に参加いただきました。

同窓会は西山先生の乾杯の発声で始まり、ゲームや思い出のムービーを上映して懐かしく楽しいひと時を過ごしてもらいました。

卒業後35年ぶりの方も多く再会の喜びとありがたさを噛みしめ、明日からの元気を貰えたと喜んでもらえる同窓会となりました。

服部 智子(103回卒)

● 79回卒業生 同窓会

●日時:5月10日(金)12:00~15:00

●場所:大津 びわ湖ホテル ●参加者:54人

部会・委員会 紹介

女性部会



平成30年11月17日に第2回女性部会員の集いを開催しました。幹事は各支部持ち回りで、前回の彦根支部に続き近江八幡支部が担当しました。

『休暇村から行くびわ湖クルージングと沖島さんぽ』と題し、地元の者でもなかなか訪問できない沖島に36名の会員が上陸し、ボランティアガイドさんのお話を聞きながら島内の神社仏閣を巡りました。後半は休暇村近江八幡で食事をしながら懇親会を行い、近況報告などみんなでワイワイ、がやがやと楽しいひと時を過ごし友好を深めました。

第3回は本年7月20日に役員会を開催し、野洲支部が幹事となり令和2年3月に開催することが決まりました。多数ご参加ください。お問合せは岡田まで(090-8824-1199)

岡田 ひで子(92回卒)

次世代委員会



平成30年9月9日(日)にホテルニューオウミに於いて、今回初の取り組みとなる第100回~137回の卒業生を対象とした「次世代フェスティバル」を開催しました。約70名の参加により同窓会とは、また違った再会や出会いもあり大いに盛り上がりました。

また、今回の「次世代フェスティバル」の開催をきっかけに第103回卒業生の同窓会が6月に開催されました。他の回次の同窓会開催も期待され、今後の尚商会活動につながれば幸いです。

今年度は、「次世代フェスティバル」の開催時期は未定ですが、開催の際にはぜひご参加いただきますようお願いいたします。

中村 正人(106回卒)

OB・OG 訪問

プロスノーボード選手
田中 幸 (118回卒)



Blog



Twitter



facebook



Instagram



私は現在、長野県佐久市という浅間山とハケ岳に囲まれた自然豊かな街で1児の子育てをしながら冬はスノーボードの契約アスリートとして活動しています。

高校時代はボート部に所属し、COXというポジションにつきインターハイや高校選抜大会で優勝する経験をさせてもらいました。

COXは漕ぎ手に対して艇の上では監督・指揮官的な役割。先輩に対しても厳しい指示を出さないといけない事に初めは戸惑い、なかなか声を出す事が出来ませんでした。そんな私に先輩方が「幸がハッキリ指示してくれないと私たちは日本一にならない！ シッカリ指示を出して！」と喝を入れられ、その日を境に何か胸の中で引っかかっていた物が消えて

言いたい事をハッキリと言う。そして「負けず嫌い」という性格が開花していききました。

卒業後も社会人実業団で5年間ボート活動の後、冬のオフトレーニングとして始めたスノーボードにハマリ24歳の冬に退社を決意。翌年に日本オープンで優勝。スポンサーオファーをいただき、そこから一気に世界が広がり、国内外の撮影やイベントに呼ばれ、メディア活動を中心に今も活動させてもらっています。

八商を卒業して20年経ちますが、今の私を作ってくれたのは間違いなくボート部時代の厳しい先生と先輩方！(笑)いつか先生や先輩達と笑って語り合う日を楽しみにしています。

撮影者/Umemoto Masato

第7回 近江商人再生プロジェクト

チャレンジ HASSHO(八商)

プロジェクト概要

- 近江商人の足跡を訪ね、近江商人の子孫や卒業生との交流を深める。
 - 近江商人の「産物廻し」を体験するとともに、行商での販売を通して近江商人の「三方よし」の「売り手よし、買い手よし」を経験する。
- さらに、「世間よし」(社会貢献)体得のため、収益金の寄付など有効活用を図る。

今回は、上記の行程図のとおり敦賀、京都、大阪、津、松阪、馬籠宿、甲府、富士宮、掛川、岡崎を訪問しました。京都と松阪では、京都すばる高校・松阪商業高校の両校と交流し、一緒に販売実習を行いました。また、大阪では、阪神支部との交流会や、高島屋大阪店、西川株式会社、ヤンマー尼崎工場での企業研修を実施しました。

今回のプロジェクトにおける特色は4点です。

①初の電車移動。3日目の午前中まで電車を乗り継いで移動しました。

今年も元気に開店 天八商店!!

◆ プロジェクト行程図 ◆

令和元年7月21日(日)~27日(土)
※地図の日程は、仕入実習・販売実習日



近江商人再生プロジェクト
マスコットキャラクター「てんぱちゃん」

②初の近畿地方訪問。次回も東京オリンピックの関係で西日本を中心に訪問する予定です。

③中山道の体験。自分の足で実際に歩いて中山道の厳しさを体験しました。

④「世間よし」の学習。山梨近代人物館を見学して塚本定右衛門の功績から「世間よし」を学びました。また、掛川市の山中酒造合資会社では近江商人末裔の社長様から「三方よし」についてのお話を聞きました。

従来に比べ行程が西寄りになりましたが、参加者全員元気に販売実習を終えることができました。

SPH研究事業 2年目について

SPH研究指定校2年目は、「**企業の社会的責任(CSR)を全うするプロフェッショナル人材の育成**」の研究テーマのもと、5つのプログラムにおいて16の事業を実施しました。



海外インターンシップ ベトナムのホーチミン市にて

I 近江商人探究プログラム

●「近江商人探究I」(1年全員)

近江商人の「三方よし」とCSRの概念を学習しました。

●「近江商人探究II」(2年選択者)

「商業道德」の理解を通してコンプライアンス意識を育成しました。

●SPH特別講演会(全生徒)

まちづくりに関する講演を聞き、「世間よし」の学習を行いました。

●各種コンテストへの応募(全学年講座希望者)

大学等が主催するビジネス・コンテストに応募しました。

II 起業家育成プログラム

●1年販売実習(1年全員)

班ごとに戸別訪問販売を行い「三方よし」を実践しました。

●近江商人再生プロジェクト(全学年希望者)

6泊7日の日程で、富山県・新潟県・福島県・栃木県・東京・静岡県を回って「産物廻し」の販売実習を行いました。

●3年販売実習(八商マルシェ)(3年全員)

コンプライアンス意識を発揮し、自発的に倫理観をもった活動をするために、市内の7か所で販売実習を実施しました。

●商品開発(2年選択者)

てんぱちくんグッズを5商品開発しました。また、商品や起業に関係する法令についても学習しました。

●アプリケーションソフトの開発(3年情報処理科全員)

Web活用能力を育成しました。

1年販売実習 ▶
戸別訪問販売を行いました



◀近江商人再生プロジェクト
7/21～27の7日間で実施

III グローバル人材育成プログラム

●1年国内インターンシップ(1年全員)

県内企業100社にお世話になり就業体験を実施しました。

●海外インターンシップ(2年国際経済科希望者)

近江商人も訪れた異国の地、ベトナム社会主義共和国のホーチミン市で、株式会社ナカザワグループにお世話になり就業体験を実施しました。

●海外販売実習(2年商業科・情報処理科希望者)

シンガポールの多様な文化や価値観の中で販売実習を行い、ビジネスを実践する力を育成しました。

IV 地域の担い手育成プログラム

●課題研究「観光基礎」(3年講座選択者)

近江八幡市の歴史的・文化的価値を理解しました。

●各種ゼミへの参加(全学年希望者)

近江八幡市未来づくりキャンパスに参加しました。

V エキスパート人材育成プログラム

●高度資格取得(全学年希望者)

高度資格を取得するために対策講座を実施しました。

●高大連携講座(全学年希望者)

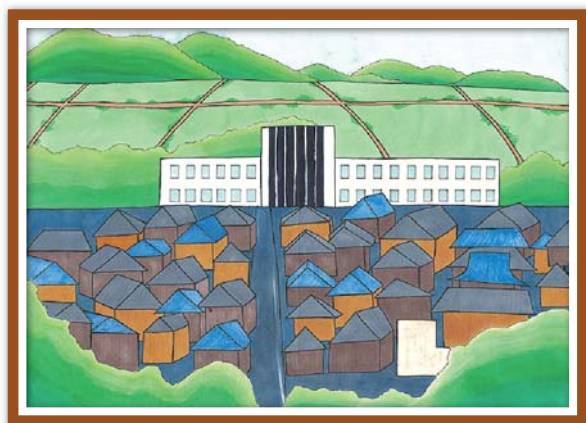
滋賀大学の先生を招聘して課題研究において高大連携授業を実施しました。

3年目の今年度は、上記の事業に次の1事業をプラスし、17の事業を実施します。

●「近江商人探究III」(3年選択者)

「経営者とリーダーシップ」についての学習を行い、CSRを全うする力を身に付けます。

「昭和30年頃の八幡山から見た八商」



八幡商業高校 美術部

令和元年

11/23
(土)

八幡商業高校サッカー部 創部100周年記念事業

1919年より創部し、今年で100周年を迎えることとなりました。記念事業を開催いたしますので、ぜひご参加ください。

9:30 ～ 受付開始
10:00 ～ 記念講演・画像で振り返る100年など
12:00 ～ 祝賀会

- 会場：ホテルニューオウミ
- 会費：8,000円
- 定員：150名
- 申込方法：

ハガキ・FAX・電話・LINEにて、住所・氏名・連絡先・卒業回次を11月15日(金)までにお知らせください。



人工芝にした第2グラウンドのイメージ

創部100周年に際して寄附金を募っております
ご協力よろしくお願いいたします

- 口座：滋賀銀行 八幡支店
- 普通預金 No.272426
- 八商サッカー部 OB 会 会計 川端 英司

問い合わせ先

八幡商業高校サッカー部 創部100周年事務局
サッカー部顧問 中村 正人
〒523-0895 滋賀県近江八幡市宇津呂町10
TEL:0748-32-2072 FAX:0748-32-4052

編集委員

副会長 福井 義定
(会報担当) (79回卒 京都支部)

委員長 中西 利之
(106回卒 近江八幡支部)

委員 杉田 弘治
(71回卒 野洲支部)

委員 寺村 茂和
(80回卒 湖東支部)

委員 岡田 ひで子
(92回卒 近江八幡支部)

委員 福永 博行
(86回卒 近江八幡支部)

委員 平内 潤司
(81回卒 京都支部)

委員 瀬川 隆
(84回卒 阪神支部)

委員 井上 京子
(94回卒 近江八幡支部)



編集後記

今年も厳しい暑さが
続きましたが、ようやく

過ぎやすくなってまいりました。「読書の秋・
スポーツの秋・食欲の秋」皆さまは、どの秋を
堪能されていますか。

さて、今回の会報誌は毎回楽しみにしていた
だっている会員皆様をはじめ、普段あまり手に
取ってもらえない次世代会員の方々にも、ぜひ読
んでいただきたいという思いで編集を行いました。

本号には表紙全面と、毎回好評の「OB・OG
訪問コーナー」に、プロスノーボード選手として
活躍中の田中幸さん(118回卒)を掲載し、会
報誌全体を一読いただけたらと願っております。

最後に、寄稿いただきました皆さまをはじめ
会報誌発行に関わっていただいた皆さまに感
謝申し上げます。今後も会報誌の充実に向
けご支援・ご協力をいただきますよう、よろしく
お願い申し上げます。(中西)

原稿提供
お問合せ先

近江尚商会 同窓会報事務局
編集委員長 中西 利之(106回卒)
TEL:090-3037-1626

近江尚商会 事務局

〒523-0895 滋賀県近江八幡市宇津呂町10
TEL:0748-32-2072 FAX:0748-32-4052

近江尚商会ホームページはこちら
www.hassho-ch.ed.jp/syousyou.html

近江尚商会

検索

